

大田区外郭団体改革プラン  
平成 23 年度の実施状況

平成 24 年 5 月

## 大田区外郭団体改革プラン平成 23 年度の取組状況について

「大田区外郭団体改革プラン」は、区の外郭団体を取り巻く現状と、運営面の課題および今後の方向性を検証し、団体の自立した経営に向けた改革を効果的に進めるため、平成 23 年 6 月に策定しました。

取組みの初年度となる平成 23 年度は、各団体が抱える運営上の課題について、その解決方法を検討し、区としての取組みの方向性を決めました。

今後も区は、団体運営の効率化を進め、自立した経営に向けた取組みを進めます。

### 対象団体

	名称
1	社会福祉法人 池上長寿園
2	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会
3	財団法人 大田区体育協会
4	蒲田開発事業株式会社
5	公益財団法人 大田区文化振興協会
6	大田区土地開発公社
7	社会福祉法人 大田幸陽会
8	公益財団法人 大田区産業振興協会

## 共通事項

### 人材育成支援

団体の人材育成に向けた取組みを支援するため、区が実施する職員研修への団体の固有職員の参加（聴講）を進めています。これにより区が抱える様々な課題に対し、団体の職員が共通の認識を持って、解決に取り組む仕組みを推進します。

### 平成 23・24 年度の取組み

研修名	開催日	参加者
平成 23 年度大田区新任研修（後期）	平成 23 年 10 月 4 日	4 団体 9 名
平成 24 年度大田区新任研修（前期）	平成 24 年 4 月 5・6 日	4 団体 12 名

### 区職員派遣の見直し

外郭団体は、区とは独立した機関として自主的な運営を行っていますが、一部の団体においては、区が実施する事業との効果的な連携や、より円滑な事業運営を実現するため、区の職員を外郭団体に派遣し人的な支援を行っています。区職員派遣については、外郭団体の経営状況を勘案しながら、段階的に支援規模の縮小に取り組んできており、現在は管理部門等、一部の派遣に留まっています。今後も支援規模の適正化に努め、団体固有職員による組織運営体制の確立に向けた支援を進めます。

### 区職員派遣状況

（単位：人）

団体名	派遣職員数			
	H 24	H 23	参考：5 年前 H 19	参考：10 年前 H 14
（社福）池上長寿園	1	1	2	0
（社福）大田区社会福祉協議会	2	2	2	1
（財）大田区体育協会	1	1	0	0
蒲田開発事業（株）	0	0	0	0
（公財）大田区文化振興協会	4	5	10	16
大田区土地開発公社	2	2	2	2
（社福）大田幸陽会	2	3	1	1
（公財）大田区産業振興協会	6	9	13	21
合計	18	23	30	41

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	社会福祉法人池上長寿園	所管課	福祉部高齢計画課
-----	-------------	-----	----------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
(仮称)高齢者施策の再構築に関する検討委員会の設置・検討	大田区高齢者福祉施策の再構築に係る検討会(全 4 回開催)を通して、区立の特別養護老人ホームや高齢者在宅サービスセンター(以下:特養等)のあるべき姿、課題を整理しました。その結果、区立の特養等については、今後民立民営化を進める方向で検討することとなりました。	基本方針・実施計画の策定に向けた法人との意見調整
利用料金制と適正な指定管理料の検証	利用料金制による自立的な施設運営をより一層高めるために、平成 24 年度の運営経費(補助金、委託料)について精査しました。 平成 24 年度補助金削減額 491 千円 平成 24 年度委託料削減額 110,818 千円  (主な見直し内容) 施設修繕費、備品購入費等の見直し 20,155 千円 特養配置医師雇用経費負担割合の見直し 28,898 千円 建物要因による職員配置経費の見直し 40,873 千円	取組みを継続
区職員派遣のあり方の見直し	介護保険施設の方向性・基本方針に係る部会(全 4 回開催)において、指定管理者とも協議を重ね、固有職員を中心とする運営体制を確立するための方策を検討しました。	取組みを継続

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	社会福祉法人大田区社会福祉協議会	所管課	福祉部福祉管理課
-----	------------------	-----	----------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
区の委託・補助事業の再構築	<p>補助事業の廃止 ( 23 年 8 月 )</p> <p>食事サービス事業</p> <p>委託・補助事業の見直しを踏まえて 24 年度予算案を編成</p> <p>平成 24 年度補助金削減額 23,120 千円</p> <p>平成 24 年度委託料削減額 26,564 千円</p> <p>( 主な見直し内容 )</p> <p>〔 廃止 〕</p> <p>乳幼児一時預かり保育事業補助 3,000 千円</p> <p>上池台障害者福祉会館業務委託 15,346 千円</p> <p>電話訪問業務委託 8,687 千円</p> <p>心身障害児レクリエーション行事委託 2,923 千円</p> <p>〔 拡充 〕</p> <p>成年後見あんしん生活創造事業補助 3,292 千円</p> <p>高齢者等就労・社会参加支援センター事業補助 10,311 千円</p>	<p>24 年度予算案に盛り込んだ左記の委託・補助見直しを実施</p> <p>他の事業について、見直し検討を継続</p>
団体が実施する事業運営改革に対する情報提供・支援	<p>「大田区社会福祉協議会事業運営改革プラン」推進のための相談支援の実施</p> <p>( 実績 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社協「経営適正化検討委員会」に委員として参画 ( 福祉管理課長 ) 委員会として答申 ( 24 年 1 月 )</li> <li>・新規固有職員採用に向けての相談支援</li> <li>・食事サービス事業、乳幼児一時預かり事業、上池台障害者福祉会館運営業務の廃止に向けての相談支援</li> <li>・新規自主事業の開始に向けた相談支援</li> </ul>	<p>法人運営や事業に係る個別課題への情報提供・支援の継続</p>
区職員派遣のあり方の見直し	<p>派遣職員の縮小を基本として、固有職員を中心とする事務局運営体制の確立に向けた課題を検討しました。</p>	<p>取組みを継続</p>

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	財団法人大田区体育協会	所管課	教育総務部社会教育課
-----	-------------	-----	------------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
公益法人の運営に関する 共通課題の整理・検討	<p>公益法人認定 (平成 25 年 4 月から) に向けての懸案事項を整理し、体育協会と相互に確認しました。また、平成 24 年度予算、委託事業計画等について体育協会と意見交換を実施しました。</p> <p>公益認定や施設管理業務など、財団運営上の課題について、文化振興協会及び産業振興協会と情報交換しました。</p>	取組みを継続
公益財団法人認定に向けた 相談・支援	<p>体育協会が整理した認定手続き上の懸案事項について相談を受け、必要な助言を行いました。</p> <p>平成 23 年度は、公益認定に向け、理事会等、法人組織の運営体制再編を支援しました。</p>	取組みを継続
自主事業の検討・実施支援	<p>平成 24 年度予算査定において、補助金を精査し、経費の削減に努めました。</p> <p>平成 24 年度補助金削減額            2,876 千円 平成 24 年度委託料削減額            3,163 千円</p> <p>平成 24 年度には自主事業として新たに「大田スポーツサミット 2012」を企画し、経費の一部を区が補助することとしました。 (自主事業費補助として 300 千円予算計上しました。)</p>	取組みを継続

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	蒲田開発事業株式会社	所管課	まちづくり推進部まちづくり管理課
-----	------------	-----	------------------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
まちづくり会社に向けた検討・情報提供・支援	<p>まちづくりの情報の中核として認知されるよう、まちづくり会社としての機能強化に向けた検討・情報提供・支援を実施しました。</p> <p>蒲田開発事業株式会社は、地域力を生かした大田区まちづくり条例の地区まちづくり支援事業を受ける団体及び協議会に対し、必要な指導・助言、資料作成、進行管理を行う「まちづくり専門家」として登録しました。また、蒲田でまちづくりに携わっている団体へ入会し、事業活動の説明を行っています。</p>	取組みを継続
既存事業の検討・実施支援	<p>事業計画(事業内容、事業収支)について意見交換を実施しました。</p> <p>他事業者等との競争力をより一層高めるため、蒲田開発事業株式会社は、今年度は社員の雇用形態の多様化を行うとともに、平成 24 年度においては、委託業務の見直しにより経営の効率化を図り、人員削減を実施します。</p> <p>平成 24 年度委託料削減額 61,133 千円</p> <p>(主な見直し内容)</p> <p>区営・区民住宅等施設管理業務内容の見直し 50,605 千円</p>	取組みを継続
専門的人材の育成	<p>建物管理関係の資格取得奨励を行い、その結果、社員 1 名が特殊建築物等調査資格を取得しました。今後も引き続き資格取得を奨励し、人材の育成を行っていきます。</p>	取組みを継続

まちづくり専門家：地域力を生かした大田区まちづくり条例に基づき、区は地区まちづくり協議会を設立しようとする団体や、不燃共同化計画、地区計画素案を策定しようとする団体に「まちづくり専門家」を派遣して、団体活動のサポートを行っています。

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	公益財団法人大田区文化振興協会	所管課	地域振興部地域振興課
-----	-----------------	-----	------------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
公益法人の運営に関する 共通課題の整理・検討	<p>平成 24 年度予算査定において、運営経費（補助金、委託料）を精査し、経費の削減に努めました。</p> <p>平成 24 年度補助金削減額 29,432 千円 平成 24 年度委託料削減額 69,730 千円</p> <p>(主な見直し内容) 本部運営職員配置体制の見直し 8,944 千円 主催事業（公演等）内容の見直し 2,287 千円 指定管理代行施設修繕費、建物管理経費の見直し 55,275 千円</p> <p>協会は事業全体の見直しと再編成等を図るため実施計画を策定中です。大田区地域文化振興プランに基づく区の文化振興施策に沿った役割を協会が果たすよう支援します。</p> <p>公益認定や施設管理業務など、財団運営上の課題について、産業振興協会及び体育協会と情報交換しました。</p>	取組みを継続
指定管理施設の管理形態 の見直し	経費の削減、サービスの向上を目指し、次期指定管理の更新時期に向け、管理形態の見直しを検討中です。	取組みを継続
法人固有職員の昇任制度 導入に向けた情報提供、研 修体制の充実・連携	協会職員の昇任制度は、協会が要綱を制定し、選考を実施しました。	取組みを継続・充 実
区派遣職員のあり方の見 直し	<p>協会への区職員派遣は、段階的、計画的に縮小に努めています。</p> <p>平成 24 年度 1 名増、2 名減</p> <p>引き続き協会固有職員を中心とした運営体制の確立に向けた支援を進めます。</p>	取組みを継続



大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	大田区土地開発公社	所管課	経営管理部経理管財課
-----	-----------	-----	------------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
個別業務の必要性検討	<p>平成 23 年度において、区は前年度までに公社が先行取得した都市計画公園用地の一部を、金融機関の利子を含めて約 550,000 千円で購入し、約 140,000 千円をかけ公園として整備しました。これに対し、国および東京都から約 340,000 千円の補助を受けることができました。</p> <p>このように区の負担軽減が図られることから土地開発公社による先行取得は今後も必要と考えています。</p> <p>個別業務の業務内容の検討を行い、業務の必要性について精査の上、さらなる効率的、効果的な運営を進めます。</p> <p>平成 24 年度補助金削減額      26,180 千円</p>	取組みを継続
区職員派遣のあり方の見直し	<p>平成 23 年度は、区派遣職員 2 名のほか、公社固有職員 3 名体制で業務を行っています。さらなる効率的、効果的な運営を目指し、業務を精査の上、平成 24 年度からは、固有職員を 2 名体制に移行します。</p> <p>事務局運営体制の見直し      4,816 千円</p>	効率的効果的な運営を目指す取組みを継続

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	社会福祉法人大田幸陽会	所管課	福祉部障害福祉課
検討課題	平成 23 年度の取組み		今後の予定
<p>( 仮称 ) 障害者施設のあり方検討会の設置・検討 ( 区の障害福祉施策の再構築の検討 )</p>	<p>障害者施設のあり方については、( 仮称 ) 障がい者総合サポートセンターの設置に向けた課題を整理し、作業部会を立ち上げ検討を行いました。( 全 10 回開催 )</p> <p>今後必要となるサービスや多様な利用者ニーズへの対応などについて検討するとともに、民立民営、指定管理者制度、直営等、多様な運営主体の役割を検証しました。</p>		<p>取組みを継続</p>
<p>法人の自立に向けての支援のあり方( 含、補助金のあり方</p>	<p>平成 23 年度から利用料金制を導入し、介護報酬や利用者負担金の収入は直接施設が得ることとし、不足する施設運営費を委託料で支払う仕組みとしました。これにより運営法人の主体的な施設運営に向けた取組みを推進しました。また、自立した運営体制を確立するため、補助金のあり方を精査し、法人本部事務局の人員費については補助を見直ししました。</p> <p>平成 24 年度補助金削減額      37,350 千円 平成 24 年度委託料削減額      44,736 千円</p> <p>( 主な見直し内容 ) 本部事務局に対する補助      35,892 千円</p> <p>大田幸陽会が取り組む法人改革プランについてヒヤリングを実施しました。経営コンサルタントによる、法人経営の分析に基づいた改革プランは、平成 24 年 3 月末の策定となります。</p>		<p>取組みを継続</p> <p>利用料金制についての検証を継続</p>
<p>区職員派遣のあり方の見直し</p>	<p>派遣職員の縮小を基本として、固有職員を中心とする事務局運営体制の確立に向けた課題を検討しました。</p>		<p>検討を踏まえ、推進</p>

大田区外郭団体改革プラン 平成 23 年度取組状況 ( H 2 4 . 3 . 3 1 現在 )

団体名	公益財団法人大田区産業振興協会	所管課	産業経済部産業振興課
-----	-----------------	-----	------------

検討課題	平成 23 年度の取組み	今後の予定
公益法人の運営に関する 共通課題の整理・検討	<p>区の方針との整合性、補助事業や委託事業の内容、経費の妥当性、効果などについて、共通課題を踏まえ、連絡会や予算査定において検討し、経費の節減に努めました。</p> <p>公益認定や施設管理業務など、財団運営上の課題について、文化振興協会及び体育協会と情報交換しました。</p>	取組みを継続
自主事業・施設管理・人事 面における課題の整理・支 援	<p>平成 24 年度予算査定において、運営経費（補助金、委託料）を精査し、縮減・抑制に努めました。</p> <p>平成 24 年度補助金削減額            54,006 千円 平成 24 年度委託料増加額            998 千円</p> <p>（主な見直し内容）            中小企業情報化支援事業委託事業内容の見直し    1,905 千円            受発注あっせん相談事業宣伝広告媒体の見直し    1,360 千円            産業プラザ運営委託経費の見直し                建物修繕費、清掃業務等内容の見直し    4,898 千円                コ・ジエレーション点検等増額経費    5,664 千円</p>	取組みを継続
区職員派遣のあり方の見 直し	<p>団体への区職員派遣は、段階的、計画的に縮小します。</p> <p>平成 24 年度 3 名減</p> <p>引き続き協会固有職員を中心とした運営体制の確立に向けた支援を進めます。</p>	取組みを継続

平成24年度予算における運営経費(補助金、委託料)見直し額一覧

補助金

	団体名称	内容	平成22年度 決算額	平成23年度 予算額	平成24年度 予算額	平成23 24 増減額
1	池上長寿園	人件費・ 管理運営費補助	21,871,000	22,171,000	21,680,000	-491,000
2	大田区社会福祉協議会	人件費補助・ 事業費補助	208,930,886	234,629,000	211,509,000	-23,120,000
3	大田区体育協会	人件費補助	40,441,429	41,366,000	38,183,000	-3,183,000
		運営費・事業費補助	2,787,245	2,956,000	3,263,000	307,000
4	蒲田開発事業株式会社					
5	大田区文化振興協会	運営費補助	111,355,559	101,546,000	74,618,000	-26,928,000
		事業費補助	70,273,374	73,640,000	71,136,000	-2,504,000
6	大田区土地開発公社	運営費補助	31,630,624	49,128,000	22,948,000	-26,180,000
7	大田幸陽会	人件費等補助	85,145,092	123,102,000	85,752,000	-37,350,000
8	大田区産業振興協会	運営費補助	242,265,226	262,144,000	219,523,000	-42,621,000
		事業費補助	200,400,863	222,333,000	210,948,000	-11,385,000
合 計			1,015,101,298	1,133,015,000	959,560,000	-173,455,000

委託料

	団体名称	内容	平成22年度 決算額	平成23年度 予算額	平成24年度 予算額	平成23 24 増減額
1	池上長寿園	施設管理代行	275,172,381	237,688,000	126,870,000	-110,818,000
2	大田区社会福祉協議会	施設管理代行	17,023,473			
		業務委託	40,681,504	42,328,000	15,764,000	-26,564,000
3	大田区体育協会	施設管理代行	189,962,770	193,064,000	188,491,000	-4,573,000
		業務委託	32,381,510	32,510,000	33,920,000	1,410,000
4	蒲田開発事業株式会社	業務委託	178,699,342	178,994,000	117,861,000	-61,133,000
5	大田区文化振興協会	施設管理代行	791,945,306	808,740,000	738,805,000	-69,935,000
		業務委託	17,622,450	17,862,000	18,067,000	205,000
6	大田区土地開発公社					
7	大田幸陽会	施設管理代行	822,437,107	523,724,000	478,988,000	-44,736,000
8	大田区産業振興協会	施設管理代行	25,117,073	28,010,000	26,072,000	-1,938,000
		施設管理委託	225,722,714	225,361,000	228,297,000	2,936,000
		業務委託	5,902,929			
合 計			2,622,668,559	2,288,281,000	1,973,135,000	-315,146,000

一部の経費は千円未満の端数を調整しています。  
平成23 24増減額には、団体派遣職員人件費を区が直接支給する方式に変更したことに伴う減額分を含んでいます。  
一部の団体の平成23年度予算額には、当初予算において留保した政策的事業予算(第1次補正)を加えています。